



皆さんは「雑誌記事索引」というデータベースをご存じですか? このデータベースは国内で刊行され、国立国会図書館が収集している雑誌の中から、採録対象誌として指定された雑誌の記事情報を収録したものです。学術雑誌、大学紀要、専門誌を中心に幅広い分野の記事情報を収録しています。元々は冊子形態で出版されていましたが、時代の変化とコンピュータの普及によりCD-ROM版が刊行され、本学図書館でも専用端末機を設置して雑誌記事、研究論文の検索のサポートツールとして提供してまいりました。

そして今回、利便性と収録内容の更新速度のさらなる向上を目的として日外アソシエーツ提供の

Web版「雑誌記事索引ファイル」に切り替えました。今までのCD-ROM版では収録年によって切り替えをしなければ検索できませんでしたが、Web版では1975年から現在までの記事情報約390万件が簡単に検索できるようになり、画面のインターフェイスも非常に使いやすいものになっています。また2週間ごとに最新情報が更新・追加されるので最新の論文・記事情報の入手が可能となりました。そして最大の変更点として今まで館内の特定端末でしか利用できませんでしたが、学内のどの端末からでも本学図書館のホームページからアクセスすることができるようになったことが挙げられます。

論文やレポート作成において、図書はもちろんのこと雑誌中の論文や記事をいかに収集できるかが重要な要素となります。皆さんも「雑誌記事索引ファイル」を大いに利用して、資料収集に役立ててください。

機械化推進委員会委員長 宮杉 浩

## 10月のピックアップコーナー

### 『自然』

私たちは自然の中で暮しています。私たちを取り巻く四季折々の風景、二十四節気に表現される季節の変化。そういう自然から、文学、芸術などの文化が生まれてきました。諸外国も自然を基盤に、文化が生まれてきているのではないのでしょうか。

今までに、国内外の自然の雄大さに、感銘を受けてこられたことでしょう。

また、自然界は数値で表現されます。長さ、面積、時間、重さ、温度など正確に伝わります。川や山なども数値で表わされます。自然科学の表現は、誰にも正確に伝わる数字が多いのです。

今後、皆さんも身近な土地、未知の土地の自然について、興味をもってみませんか。毎日、普通にみていたものも、美しくみえたり、新鮮な発見があるかも知れません。



情報サービス課 小笠原 祥子